

女性農業経営士

農業経営や地域の農業発展のために能力を発揮し、積極的に経営に参画しているとして、令和4年度に与論町の森園みゆきさん、森ひろみさん（いずれも生産牛）の2名が、鹿児島県知事から女性農業経営士に認定されました。今後、地域のリーダーとしてますますの活躍が期待されています。



[森園みゆきさん]



[森ひろみさん]

家族経営協定

家族経営協定とは、家族で取り組む農業経営について、経営の方針や家族一人ひとりの役割、就業条件・就業環境について家族みんなでも話し合いながら取り決めるものです。そして、家族みんなで行う必要に応じて内容の見直しを行っていくことができます。

令和4年度は5戸（和泊町3戸、知名町1戸、与論町1戸）の農家が締結（親子間1戸、経営主夫婦間3戸、経営主と後継者夫婦間1戸）しました。



[親子間の家族経営協定締結農家]



[家族経営協定調印式]

令和4年度全国優良経営体表彰者の紹介

令和4年6月1日に法人設立した和泊町の(株)スエカワFarmが令和4年度全国優良経営体表彰で農林水産省経営局長賞を受賞しました。

同社は、奄美地域では難しいとされていた夏場のスプレーギクの栽培に向けて耐風性の高い鉄骨平張施設を先駆的に導入するとともに、県の試験研究機関等の協力を得て離島特有の条件下でも安定した品質での周年栽培・出荷を可能とする技術を確認し、大規模かつ安定的な花き経営を実現しています。

毎作ごとに土壌診断に基づく施肥管理の徹底を図るなどきめ細やかな管理を行い、地域平均（約36千本/10a）を大幅に上回る生産量（約44千本/10a）を確保し、高い収益性を実現しています。また、日持ちの良さなどが市場で評価されており、地域平均より高い販売価格で取引されています。

近年、花き品目の輸入が増え、競争力の強化が求められる中、関係機関と連携しながら常に技術改良に取り組み、それらの技術を島内に提供し普及定着させるなど、地域の花き経営の安定化にも貢献していること等が評価され今回の受賞となりました。

